

<p>兵庫県RSTトレーナー会</p> <p>だより 第5号</p>	発行日	平成27年10月1日	
	発行者	会長	深田朝則
	編集者		金田 稔



<トピックス>

- ・秋の交通労働災害防止運動の実施について（兵庫労働局長達）
 期間 平成27年9月1日～9月30日
- ・全国労働衛生週間 平成27年10月1日（木）～7日（水）
 スローガン 「職場発！ 心と体の健康チェック はじまる 広がる 健康職場」
- ・全国産業安全衛生大会 平成27年10月28（水）～30日（金） 名古屋市開催
 テーマ 「皆（みんな）でつなごう 安全と健康を守る日本の現場力」
- ・全国安全週間 平成27年7月1日（水）～7日（火） <終了>
 スローガン 「危険を見つけてみんなで改善 意識高めて安全職場」
- ・兵庫ゼロ災・マネジメントシステム推進大会 平成27年7月3日（金）
 （一社）兵庫労働基準連合会 主催 <終了>
- ・兵庫労働安全衛生大会 平成27年10月9日（金） 赤穂市開催

目 次

1、はじめに 「事故や災害の防止に役立てる 危険感受性を高めて 災害を防ぐ作業心得」	会長 深田朝則	P-2
2、優良事業所見学研修会（5月27日）の報告	JR西日本（新大阪）	P-4
3、平成27年度兵庫県RSTトレーナー会定期総会（4月24日）の報告		P-5
5、自由投稿 「RSTトレーナー研修を受講して」	幹事 垣谷泰三	P-6
6、定例会（役員会）・安全衛生行事参加報告（4月～9月）		P-7
7、事務局からのお知らせ		P-8

1、はじめに

事故や災害の防止に役立てる

危険感受性を高めて 災害を防ぐ作業心得

兵庫県RSTトレーナー会

会長 深田朝則

私達「RSTトレーナー」の役割は、「安全はすべてに優先する」ことの実践定着を目指し日々の活動を行うことです。

私達の、仕事をする目的は、快適な職場環境を創り、一人ひとりが仕事を通して企業人・社会人として、より豊かな社会づくりに貢献し、一人ひとりの私たち家族を含めた「幸せのために」こだわるべきは「ゼロ災害の継続です。

日常の作業の中で、決めた事が実践に活かされていない「知行不一致」の「不安全行動」が災害を発生させているのです。

高所作業で、安全帯を使わなかったり、脚立の天板に乗ったり、吊荷の下に入ったり、なぜ？誰でも知っている決め事が守られないのだろうか？

職場の安全活動の継続的改善が大切だと知っているはずなのに「実践定着」が継続しない。作業員だけでは安全作業が続かない。現場作業の責任者である「職長」が、「作業開始前」に、作業員たち、みんなで知恵を出し合い改善の積上げが一番大切です。

定常作業には、勉強会や動作点検を、非定常作業では、作業手順書を現場に持ち出して作業員の皆さんで内容確認を、緊急作業には、定期的に訓練、適切作業指示をする。「職長を中心に」「みんなが安全を心がけなければ」「安全を軽視する作業員はいらない」。

「安全優先の作業はミスもなく手戻りもなく作業能率があがる」「安全」「早い」「正確」「利益率が上がる」「本気で実践」することが大切です。

1、 危険に対する感受性を高めるために、作業行動の中で危険を危険と感じる活動を「何気なく行っている作業にも疑問を持とう」。

- ① 点検作業で、問題だな？、危ないな？、他にも同じような状態がないか点検、すぐ改善する。
- ② 毎月1回1つのテーマを選んで勉強会を実施し作業手順書の見直しをしてみましよう。作業員は、現場で現物を見ながら過去の教訓から危険要因を洗いだす。
 - ・設備や機械などがどのような働きをするのか？
 - ・その働きの中で、作業員自身がどのような不安全行動をしそうか？
 - ・誰でも、うっかり・ぼんやり・近道・省略・とっさの行動によるヒューマンエラーによって、思いがけない行動をすることをみんなで考える。
- ③ 危険物や化学物質は、どのような状態の時に、どのような異常反応をが起こって、どのような事故になりそうか？
 - ・屋外工事などでは、自然環境（強風や降雨・降雪など）の変化によって、どのような異常状態が生じそうか？
 - ・作業に伴って生じる危険を見抜くための訓練、TBMを繰り返すこと。

2、 「職長」がリーダーとなって、今の作業で、ありそうな危険の型別に考えあつて洞察する。危険を洗い出す時は、重要な危険のありそうな型別に問いかけみよう。落ちる・落とす・

飛来する・崩れる・踏み抜く・挟まれる・巻き込まれる・切る・当たる・ころぶ・火傷する・感電する・酸欠になる・難聴になる・爆発する・火事になる・放射線で被爆する・有害物と接触する・体調の不良や疲労・単純な作業などでエラーする。以上をみんなの思考が深まるので、潜在する危険も摘出できる。

3、 「見える化」で危険を実感する。

- ・怪我の怖さを実感して活かせる安全行動
- ・荷の巻上げ時はノータッチが原則だ。
- ・安全帯を腹部に巻いているとどうなるか。
- ・荷台での荷降ろしも安全帯使用が原則だ。
- ・不安全状態を写真にとって実感して、みんなで合意して取り組もう。

4、 作業中の気づきに役立てるために

- ・スッキリとした、職場づくりを進める。
- ・不安全行動には、ひと声かけて相互注意を！お互いに声を掛け合う職場は素晴らしい。
- ・決めた事は、具体的・定量的に現物表示をし、要注意箇所には具体的に表示する。

5、 安全作業方法の基本知識を身に付ける。

- ・自分たちの職場に関係のある法律の定めを知ろう。
- ・(法) 労働安全衛生法、(則) 労働安全衛生規則、(ク則) クレーン等安全規則
- ・安全な作業通路の確保せよ。
- ・無資格で作業するな、させるな。
- ・安全装置を外すのは自殺行為と心得よ。
- ・作業に適した保護具を正しく用いよ。
- ・高所作業には、作業床と安全柵、設備面の安全対策が最優先だ。
- ・手運搬は、不用意に行うな。
- ・玉掛作業の基本を守る。
- ・貨物自動車の安全対策も油断なく。
- ・重機械には近づくな、近付けるな。
- ・回転体や挟まれ危険箇所には安全カバーを付けよ。
- ・動力源には、操作禁止札をの表示を。

皆さんの、すでにご存じのことを改めて書いてみました。各職場へ巡視等で、入場する場合の心構えです。

「全員参加のリスク低減運動を展開し、安心安全な職場の実現を！」

兵庫リスク低減運動の会員として目を開き、全員で「ゼロ災」の実現をめざしましょう。

以 上

2、優良事業所見学研修会の報告

報告 大西昭吉 幹事

- ・開催日 平成27年5月27日(水) 14:00～16:00
- ・事業所 JR西日本 大阪総合指令所
- ・参加者 13名 (会員11名) 深田会長 兼田 柏原 大西 山本 太田 岩下
瑞泉 清土 玉作 麻生(代理)
近畿ブロック2名:山口政雄会長(大阪府)、浜口卓也会長(奈良県)

・事業者の概要

JR西日本 大阪総合指令所は、2府16県 運行距離 5,000Km
1,222駅 500万人/日 の運行を管理している。

大阪総合指令所の下部組織として、輸送指令・施設指令・電力指令・信号通信指令を有している。

当日は、電力指令の若いお二人のキビキビとした説明で内部のご案内を頂きましたが、途中で緊急事態対応の緊迫した職場の雰囲気の場合面に遭遇し、大変責任のある重大な業務を、日々縁の下の方となって遂行されていることを実感致しました。

見学終了後、会議室で記念撮影



記念写真



意見交換会

・意見交換会

近くの和食店で12名参加し情報交換と懇親を行いました。
感じの良い店で、美味しく安く大変良い意見交換会となりました。

・結びに

ご案内いただいた、若いお二人の指令の今後のご活躍をお祈りしています。
又、今回の貴重な見学会を段取り頂いた兼田副会長に感謝申し上げます。

以上

3、平成27年度兵庫県RSTトレーナー会定期総会（第3回）の報告

- ・開催日 平成27年4月24日（金） ㈱ノザワ本社2階会議室
- ・ご来賓4名 兵庫労働局 安全課 主任安全専門官 磯川雄一 様
（一社）兵庫労働基準連合会 専務理事 山口隆廣 様
神戸東労働基準協会 専務理事 二宮保男 様
大阪安全衛生教育センター 所長 早木武夫 様
- ・近畿ブロック3名 大阪安全衛生教育トレーナー交流会 会長 山口政雄 様
奈良安全衛生教育トレーナー交流会 会長 浜口卓也 様
京都安全衛生教育トレーナー交流会 事務局長 森田省吾 様
- ・会員出席 深田会長含 16名 （会員総数26名・委任状4名）

高橋和子幹事（総合司会）よりご来賓の紹介があり、各後来賓からはお祝辞と各機関の活動状況と安全衛生情報のご講話をいただきました。特に磯川主任専門官からは、別途パンフレットの配布をいただき、兵庫12次防（本年度は5ヶ年の中間年）活動重点事項である「兵庫リスク低減運動」の実施状況と「STOP！転倒災害」等についてご説明いただきました。

定期総会では、深田会長の議長により、平成26年度事業実績・収支決算報告並びに平成27年度事業計画（案）・収支計画（案）・新役員の各議案は全会一致で承認されました。

また、顧問として（一社）兵庫労働基準連合会専務理事の山口隆廣様に、特別顧問として㈱リケン工業代表取締役の安達 寛様をお願いしました。



深田会長挨拶



ご来賓（左より） 磯川安全専門官 山口専務理事
二宮専務理事 早木武夫所長

平成27年度活動基本方針

1. 会員の資質向上を目的とした研修会の開催（毎月1回）
 - ・職長等教育の12教科とリスクアセスメントの導入についての実践講話手法の強化（会員講師により実施）
2. 優良事業場の見学研修会の実施（年2回）
3. 広報誌「だより」の発行（年2回）
4. 安全衛生教育情報の提供とサービス（ホームページの活用）
5. 会員相互の親睦・連携の強化と会員増強の促進
 - ・近畿ブロック及び他ブロックとの親睦・連携の強化
6. 職長・安全衛生責任者教育の実施（有料）
7. 安全衛生大会への講師派遣（有料）

以上

5、自由投稿

R S T トレーナー研修を受講して

兵庫県 R S T トレーナー会
会員 垣谷泰三

- ・受講日 平成27年5月25日～29日まで 5日間
- ・受講場所 大阪安全衛生教育センター

(トータルインシュアランスサービス㈱
代表取締役)

【受講に当たって】

わたしが R S T トレーナーを今回受講しようと考えましたのは、普段保険を扱う仕事をしながら、ご契約先で発注する賠償事故や労災事故と向き合い、どうやったら現場での事故を減らすことができるのかと考えていたからです。

普段行っているリスクマネジメントの仕事は、会社自体が賠償責任を求められたり、それに伴う損害賠償金の支払いに備えるという観点でしたが、R S T 教育は実際に働く人たちがいかに安全に配慮した教育で守るかに主眼を置いている点です。

今回受講してみて感じたのは、受講生の皆さんがそれぞれの職場の安全管理業務に責任をもって果たされてきている方々ばかりだということです。実に様々な事故に遭遇し、それを乗り越えてきたかといったお話の点では、私はそういった現場もなくこの講習を最後まで受講できるのか不安でもありました。

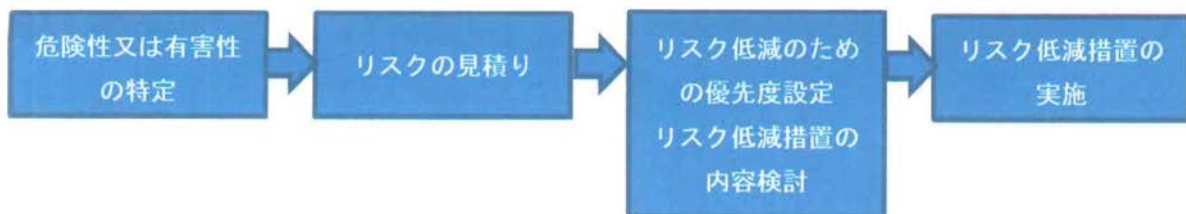


—受講室—

【受講してみて】

受講カリキュラムの中にリスクアセスメントという考え方があり、その進め方が私にとってより R S T を理解するきっかけとなりました。特に集団学習によるグループ討議で経験した図の考え方でようやく理解できたように思います。

(リスクアセスメントの4段階手順)



特に、4つの S t e p で体系的にリスクを低減する手法やツールは使いやすく取り組みやすいものです。

【最後に】

これからも R S T 活動を通じて学習してゆきたいと考えておりますので、先輩諸氏の皆さんにお知恵頂きながら進んでいきたいと考えております。

以 上

6、定例会（役員会）・安全衛生行事参加の報告（4月～9月）

参加者＜敬称略＞

・4月7日（火）

役員会 ① 平成27年度定期総会（4月24日）の最終確認

② 平成27年度 関係先総会等の確認

定例会 ① 兵庫県版職長教育教育テキスト編集の提案を協議

勉強会 テーマ「過去の災害事例について」 講師：木鉢彰男 会員

・4月24日（金） 第3回兵庫県RSTトレーナー会 定時総会 <別紙P-5掲載>

・5月12日（火）

定例会 ① 平成27年度定期総会の総括

② 優良事業場見学会の最終確認（JR西日本）

勉強会 天候不順（台風6号）の都合により中止

・5月27日（水） 優良事業場見学研修会（JR西日本） <別紙P-4掲載>

・5月27日（水） 神戸東労働基準協会、定期総会 <重複欠席>

・5月30日（土） 大阪安全衛生トレーナー交流会、定期総会へ参加 深田・兼田

・6月2日（火）

役員会 ① 優良事業所見学会（JR西日本）の総括 5月27日実施

② 大阪安全衛生トレーナー交流会定期総会の報告

定例会 ① 会員緊急連絡体制表の作成を協議

勉強会 テーマ 「安全管理規程・安全教育（RST）を活かす最近の従業員損害保険事情」 講師：垣谷泰三 会員

・7月3日（金） 兵庫ゼロ災・リスクアセスメント推進大会 深田・兼田 （一社）兵庫労働基準連合会 主催

・7月7日（火）

役員会 ① 会員緊急連絡体制表（新規作成）を配布

② RST活動用の交通費請求用紙の配布と運用説明（会計細則）

定例会 ① 平成27年度研修会（勉強会）の修正版を配布

勉強会 テーマ 「リスクアセスメント活動に対する考察」 講師：大西昭吉 幹事

・ 8月4日（火）

- 役員会 ① 講師派遣依頼：三木商工会議所・機械金属工業会の会員企業幹部の安全教育
内容： 安全衛生、危険予知 2回開催（9、10月）
担当は 深田会長と大西幹事で対応
- ② 講師派遣の内規（案）の検討 事務局より概要説明

- 定例会 ① 会員親睦健康増進ウオークの案内 兼田事務局長の企画・案内
10月27日（火） 阪神西宮～甲子園球場 <歴史文化探訪ウオーク>

- 勉強会 テーマ 「コスト削減・4S活動」 講師：高橋和子 幹事

・ 9月1日（火）

- 定例会 ① 秋の交通労働災害防止運動の実施について（兵庫労働局長達）の説明
期間：平成27年9月1日～9月30日
- ② 行事参加の確認 兵庫安全衛生大会（赤穂市） 全国産業安全衛生大会
- ③ 健康増進ウオーク（10月27日）参加確認
- ④ 第2回企業見学会（研修会） 11月20日予定、 企業名は深田会長一任

- 勉強会 テーマ 「労災保険の認定事例」 講師：玉作 衛 会員

- ・ 9月11日（金） 優良事業場見学会（大阪安全衛生トレーナー交流会主催）へ参加
見学先： ㈱クボタ 阪神工場 深田・柏原・玉作

7、事務局よりのお知らせ

・兵庫県RSTトレーナー会では、原則として、毎月第1火曜日の夜（18：00より）定例会および役員会（偶数月）を、神戸市勤労会館の会議室で開催しております。

毎月の勉強会では 幹事が輪番制で担当しております。会員以外の方の参加も大歓迎です、お誘いの上ご参加下さい。

<神戸市勤労会館の案内>

住所 〒651-0096 神戸市中央区雲井通5丁目1-2
JR三宮駅より 南東へ徒歩5分 電話 078-232-1881

兵庫県RSTトレーナー会・事務局

〒658-0025

神戸市東灘区魚住南町3丁目2番20号 ㈱リケン工業内

電話（専用） 078-412-2123

FAX 078-412-2776

ホームページ <http://www.rst-hyogo.com>